

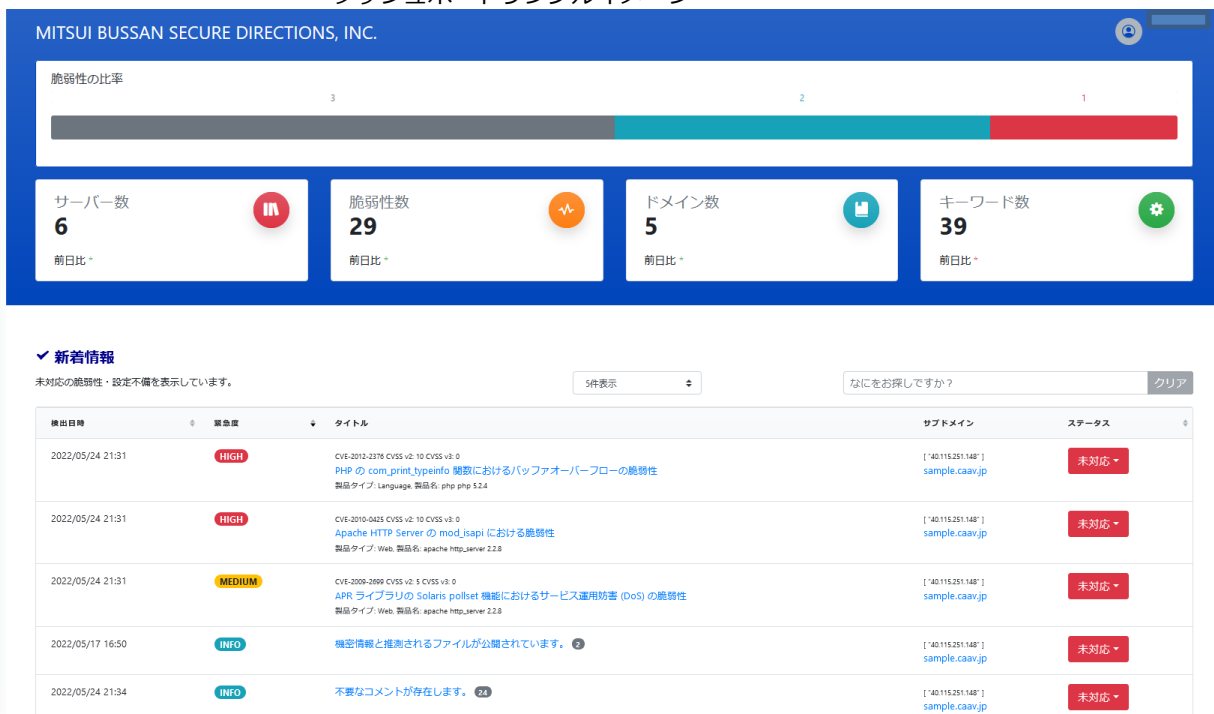
サイトの棚卸からヘルスチェックまで非破壊・全自動で実現



Continuous Assessment of Asset and Vulnerability

インターネットに公開しているサイトを全て管理できていますか？管理されていない公開サーバーは攻撃の踏み台やフィッシングなどに悪用される可能性があります。**CAAV（カーブ）**は、**お客様名義で公開されているサーバーの棚卸**と、サーバーの**ヘルスチェック**を全自動で行うことができるSaaS型サービスです。ヘルスチェックは、サーバーの稼働に**殆ど影響を与えず（非破壊）**、また、**外部からのアクセスのみ（エージェントレス）**でサーバー上で稼働している製品やバージョンの確認、および、当該製品に存在する**脆弱性の有無を迅速に調査**することができます。自社の公開サイトが管理できていない、また、セキュリティが心配だが、どのサーバーから手をつけていいのかわからないとお悩みの方、一度CAAVを使ってみませんか？
自社のサイトの棚卸と脆弱性管理を行う事で、アタックサーフェスを正しく把握する事ができます。

ダッシュボードサンプルイメージ



棚卸項目の例

ドメイン	mbsd.jp, mbsd.co.jp ..
サブドメイン	www.mbsd.jp, note.mbsd.jp ..
IPアドレス	40.115.251.148, 65.9.38.73 ..
ドメイン付加情報	登録組織名, 連絡先 ..
Webの公開有無	80, 443ポートの調査

ヘルスチェック項目の例

稼働製品/バージョン	Apache, PHP, WordPress, ..
製品に紐づくCVE-ID	CVE-2023-0662 ..
認証機能の有無	フォーム認証, Basic認証 ..
管理画面の有無	WordPress, phpMyAdmin ..
不要な開示情報	エラー/デバッグ情報 ..

安全な調査手法

CAAVは、通常のユーザーがWebサイトにアクセスするように、**正常アクセスの範囲内で調査**を行います。これにより、稼働中のサーバーに与える影響を最小限に抑えることができるため、安全に棚卸と脆弱性調査を行うことができます。

豊富な運用実績

CAAVは、**数百～数千のWebサイト**を保有している**大手旅行会社**のヘルスチェックや、**大手不動産会社**のサイト棚卸などで運用実績があります。CAAVは非破壊の安全な調査手法を採用しているため、各サーバーの管理者と調整することなく、**迅速に調査を遂行**することができます。

有名カンファレンスへの豊富な登壇実績

CAAVで利用されているMBSD独自エンジン（Gyoithon）は、国内外の有名セキュリティカンファレンスでの登壇実績が多数あります。2018年のBlack Hat ASIA 2018（アジア最高峰のカンファレンス）を皮切りに、米国ラスベガスで開催された世界最高峰のカンファレンスであるDEF CONや、Black Hat ASIA 2019に登壇しています。また、日本国内では、SECCON YorozuやAV TOKYOに登壇しています。まさに、**世界が認めたヘルスチェックツール**であると言えます。

豊富な脆弱性検出ロジック

脆弱性の有無を調査するためには、調査対象のサーバ上で稼働する製品/バージョンを検出する必要があります。CAAVは、製品固有の文字列検索や**機械学習による分析**、製品のデフォルトコンテンツ探索、Google検索など、各種検出機能を組み合わせることで、幅広く脆弱性の有無を調査することができます。



<CAAV紹介Webサイト>
<https://caav.jp/>



<CAAVお問い合わせ先>
caav-sales@mbsd.jp

サービス特徴 Gyoithonについて お問い合わせ

ここから始める脆弱性管理

CAAVを使えば、Webサイトを自動で収集し、お手軽に脆弱性管理を始める事ができます。

CAAVとはContinuous Assessment of Asset and Vulnerabilityの略で、継続的に自社Webサイトの資産管理、脆弱性管理を行う事ができるSaaS型サービスです。

ご質問はこちらから 



M | B | S | D[®]
<https://www.mbsd.jp>

三井物産セキュアディレクション株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目14番8号 JP水天宮前ビル6階
Tel 03-5649-1961(代表) Fax 03-5649-1970